医療機関へ救急搬送された

患者様およびご家族様へ

奈良県立医科大学高度救命救急センターでは「病院前救護および病院前診療体制における救命率向上に向けた包括的研究」という臨床研究を行っております。

1. 本研究は奈良県立医科大学の「医の倫理審査委員会」の承認を得て行っています。 研究期間: 2028 年 9 月 30 日までの予定です。

対象期間: 2008 年 1 月 1 日から 2027 年 12 月 31 日までの期間に奈良県内で救急搬送された患者様

2. 研究の目的と対象、方法

者)

- ① 奈良県内で発生した救急事案を検証することにより、効果的な救急医療体制のあり方を検討することを目的としています。
- ② 県内で怪我や病気をして、救急車で医療機関へ搬送された患者様の病院前での救急隊の活動記録を対象とします。
- ③ 当院に搬送されたました患者様に関しては、当院の診療録(カルテ)からも情報を収集します。
- ④ 上記のデータから救命率や社会復帰率を指標として、効果的な救急医療について検討します。
- ⑤ 上記データを補完する目的で総務省消防庁が提供する救急搬送に関するデータも用います。
- ⑥ 県内の研究協力機関での倫理委員会の承認を得て、各機関からの匿名化した診療データも用います。
- 3. 本研究で得られたデータは患者様個人が同定できないようにカルテIDや氏名、生年月日などの個人情報を研究用IDに置きかえて使用するため、あなたの個人情報が外部へ漏れることはありません。カルテIDと研究IDの対応表は厳重に研究責任者において管理されます。消防機関と情報のやり取りをする際には、情報を暗号化して行います。
- 4. 本研究には奈良県が所有する救急医療管制情報、各消防機関が有する救急隊活動記録、および研究協力医療機関から個人情報保護条例および各医療機関の倫理審査にもとづき、既に個人が特定できない形となって提供を受けます。ですので、個人が特定されることはありません。
- 5. 調査結果の成果は名前など個人が特定されるような情報が公開されることはなく、奈良県からの年次報告、学会発表や論文として発表する予定です。
- 6. 本研究は奈良県立医科大学救急医学教室で行います。本研究に関して企業などからの資金提供などはありません。
- 7. 本研究で得られたデータは別の研究に二次利用する可能性があります。

もし、本研究でのデータ使用について同意いただけない場合には、該当データを削除して研究を行います。お手数ですが下記までご連絡ください。その他、不明な点なども下記連絡先へお願いします。

連絡先: 奈良県立医科大学高度救命救急センター 福島英賢(研究責任

Tel 0744-29-8911 Fax 0744-22-5992

Email: emer@naramed-u.ac.jp